

# 地域連携ワークショップ

## みつける・つながる・うごきだす！

各地域で孤独・孤立の対策や予防に取り組む関係機関の連携強化や、ネットワーク構築のきっかけづくりを目的としたワークショップを県内3会場で開催します

一人ひとりが胸に抱く「やってみたいこと」や「解決したいこと」このワークショップは、みなさんの活動の魅力や思いを発信し、お互いの活動の接点を見つけ、つながる時間です

未来の連携を、ここから一緒にはじめませんか



対象

プラットフォーム参画団体・地域で活動する団体  
行政・社会福祉協議会・民生委員児童委員 等

東部会場

日程 令和8年1月11日(日)  
13:30～16:00

会場 プラサヴェルデ  
407会議室

西部会場

日程 令和8年1月12日(月)  
13:30～16:00

会場 アクトシティ浜松  
コングレスセンター  
41会議室

中部会場

日程 令和8年2月1日(日)  
13:30～16:00

会場 静岡駅前会議室  
(パルシェ7階)  
第1・2会議室

コーディネーター

立教大学 特任教授 津富 宏 氏

法務官僚、社会学者（犯罪学・刑事政策・評価研究・青少年自立支援）。法務省矯正局調査係係長、浪速少年院教育部門統括専門官、矯正研修所教官、国際連合アジア極東犯罪防止研修所教官、静岡県立大学国際関係学部教授などを歴任。



実践報告者

鎌倉市福祉総務課 内藤 克子 氏

自らが望むかたちで人・地域・社会とつながり、誰も孤立することなく安心して自分らしく暮らせる共生社会を目指し、鎌倉市で、人と地域がつながるプラットフォーム「ここかま」を創設。地域福祉・重層的支援体制整備事業、孤独・孤立対策等を所管し、それらを連動させながら、孤独・孤立対策につながる取組を共創する環境と仕組みづくりを進めている。



## プログラム

時間	内容
13:30 ～ 13:45	導入講義「孤独・孤立を理解する」 講師：立教大学 特任教授 津富 宏氏
13:45 ～ 14:10	実践報告「人と地域がつながるプラットフォームかまくら“ここかま”」 講師：鎌倉市健康福祉部福祉総務課 内藤 克子氏 鎌倉市の孤独・孤立対策プラットフォームである「ここかま」で生まれた新しいつながりや取り組みの事例を学びます。
14:10 ～ 14:30	対談「つながるってどういうこと？」 講師：立教大学 特任教授 津富 宏氏 鎌倉市健康福祉部福祉総務課 内藤 克子氏 孤独・孤立の予防や対策において人や活動がつながる意義について考えるとともに、上手につながるための伝え方・聴き方について考えます。
14:30 ～ 14:45	休憩
14:45 ～ 15:55	交流の時間 「活動内容の紹介」「やってみたいこと」「問題意識」などを紹介し合い、「お互いの活動の接点」「グループメンバーが力を出し合ったら一緒にできそうなこと」「今後つながり続けるためのアクション」「参加していない団体とのつながり」などについて考えます。

## 申込方法

各開催日の5日前までにお申込みください

スマートフォンからのお申込みは  
こちら

申込フォーム

<https://shizuoka-wel.form.kintoneapp.com/public/r7ws>



申込期限

東部会場 1月6日（火）まで

西部会場 1月7日（水）まで

中部会場 1月27日（火）まで

※ 同市町/近隣市町でグループワークを行いますので、活動しているエリアの会場にお申込みください。

ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォームにご参画ください！

静岡県では、県民、行政、NPO、社会福祉協議会、社会福祉法人、企業等が協働し、それぞれの得意分野を活かして孤独・孤立の問題に対応していくため、

「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」を設置しています。

趣旨にご賛同いただける皆様を募集しております。

皆様のご入会を心からお待ちしています。

ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォームポータルサイト <https://notalone-shizuoka.jp/>

ポータルサイト

